

コロナとこれからの市民社会に向けて



～SDGs・若者・災害の視点から～

第1回「コロナとSDGs」

世界共通の課題であるSDG（持続可能な開発目標）の視点でコロナ禍や人権について考えます。

Speaker：三輪敦子さん（関西NGO協議会代表理事・
ヒューライツ大阪所長）

11/22（日）
14:00-16:00

第2回「コロナと若者」

コロナ禍を若者の視点で語り、Withコロナの時代をどのように乗り越えていけばいいのかを若者と語ります。

*ワン・ワールド・フェスティバル for Youth の企画として実施します。

Speaker：アジア協会アジア友の会(アジアユースサミット)

ワン・ワールド・フェスティバル for Youth、CODE未来基金

12/20（日）
10:50-12:00

第3回「コロナと災害・気候変動」

多発する自然災害の原因のひとつでもある気候変動とコロナ禍での災害支援を考えます。

Speaker：伊与田昌慶さん（気候ネットワーク主任研究員）
寺本弘伸さん（日本災害救援ボランティアネットワーク常務理事）

1/16（土）
14:00-16:00

各回コーディネーター：吉椿雅道（CODE海外災害援助市民センター事務局長）

新型コロナウイルス感染症では、世界188の国と地域で2900万人以上が感染し、92万人以上が犠牲になりました。（9/15 Johns Hopkins大学集計）世界各地で第2波も出始め、ロックダウンを再開している地域も増えており、いまだ収束の兆しすら見えていません。このコロナ禍においてNGO・NPOは、新たな支援のあり方、市民社会の役割が問われています。国内外の様々な支援の現場からコロナ禍におけるそれぞれの活動をご報告いただき、「SDGs」、「若者」、「災害」の3つ視点からこれからの市民社会について考えます。

場 所：オンライン開催（Zoom）

主 催 CODE海外災害援助市民センター

参加費：無料

共 催 近畿労働金庫 関西NGO協議会
日本災害救援ボランティアネットワーク

申し込み

下記連絡先か参加フォームにてお申込みください。
お申込みいただいたメールアドレス等にZoom ID、
パスワードをお送りいたします。

参加フォーム ⇒

<https://forms.gle/2GmfYqjPEdL7DG2z6>

お申込みはこちらから→



後 援 コープこうべ、神戸新聞社

お申し込み・お問い合わせ

特定非営利活動法人 CODE海外災害援助市民センター

TEL：078-578-7744 FAX：078-574-0702 E-mail：info@code-jp.org



登壇者（団体）

三輪敦子さん 関西NGO協議会代表理事 （ヒューライツ大阪所長）



日本赤十字社外事部、国連女性開発基金（現UN Women）アジア太平洋地域バンコク事務所、（公財）世界人権問題研究センター等において、ジェンダー、開発、人道支援、人権分野の様々なプログラムの実施支援や調査・研究に携わり、アジアやアフリカの女性と接してきた。

伊与田昌慶さん 気候ネットワーク 主任研究員



1986年愛知県生まれ。2009年立命館大学国際関係学部卒業。2011年京都大学大学院地球環境学舎修士課程修了。2011年より気候ネットワーク勤務。気候変動交渉・政策の調査や提言、情報発信に取り組む。著書に『地域資源を活かす温暖化対策 自立する地域をめざして』（共著、学芸出版社、2011）など。IPCCリポートコミュニケーター。

寺本弘伸さん 日本災害救援ボランティアネットワーク （NVNAD）常務理事



大阪府出身。大阪YMCA、兵庫県レクリエーション協会を経て、1996年から常勤職員。2007年4月からNVNAD常務理事として就任。子どもたちと野外での活動やレクリエーション活動が得意。阪神・淡路大震災、日本海重油流出事故災害、兵庫県佐用町水害、東日本大震災等の救援活動に携わる。

吉椿雅道 CODE海外災害援助市民センター 事務局長



福岡生まれ、10代より武道と東洋医学を学び、20代から先住民支援などのNGOやボランティアにかかわり、阪神・淡路大震災を機に災害NGOのスタッフとして国内外の被災地で復興支援に携わる。2013年CODE事務局長に就任。関西NGO協議会常任理事、Kansai-SDGs市民アジェンダ分科会副座長。コロナ支援の国際アライアンスIACCR呼びかけ人。

アジア協会アジア友の会（JAFS）



アジア協会アジア友の会 は、貧困に苦しむアジアの村へ安全な水(井戸)を贈ることを通じ、生活、教育、環境面での支援活動を行っている。アジア13か国の高校生たちが「持続可能なコミュニティ」をテーマに合宿形式の国際会議を行うアジアユースサミットを開催している。

ワン・ワールド・フェスティバル for Youth （関西NGO協議会）



関西NGO協議会が中心となり、2014年にNGO、教員、高校生たちとはじめた国際協カイベント。「私たちが描く持続可能な社会の未来図」をテーマとして、「社会課題の解決へ向けて行動をする次世代の育成」「高校生同士や世代・セクターを越えたネットワークづくり」をめざしている。

CODE未来基金

CODE 未来基金

次世代のNGOを担う若者を応援するための基金で2015年に設立された。これまでにフィリピン、ネパール、中国の被災地で若者たちが暮らしや食をテーマにプログラムを自ら企画・実施した。

CODE 海外災害援助市民センターとは？

阪神・淡路大震災の時に世界から支援をいただいた恩返しに「困ったときはお互いさま」の精神で設立され、アジア・中南米などで住宅再建や雇用創出などの復興支援を行っています。



ろうきん（労働金庫）は、労働組合や生活協同組合の働く仲間が、お互いに助け合うために資金を出し合って作った非営利・協同組織の〈福祉金融機関〉です。